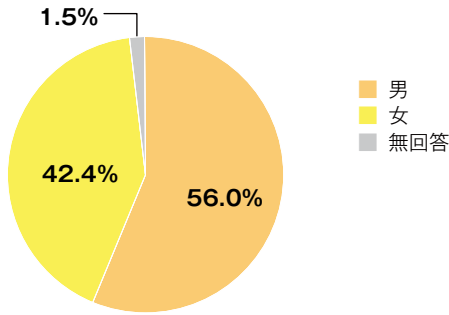


第 4 回 医療機器市民フォーラム：アンケート集計結果

来場者数／1,003名	応募者数／2,002名	アンケート回収数／712枚（回収率：71％）
-------------	-------------	------------------------

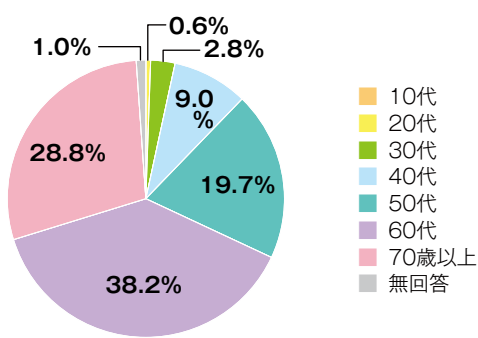
Q1 性別

	(人)	(%)
男	399	56.0%
女	302	42.4%
無回答	11	1.5%



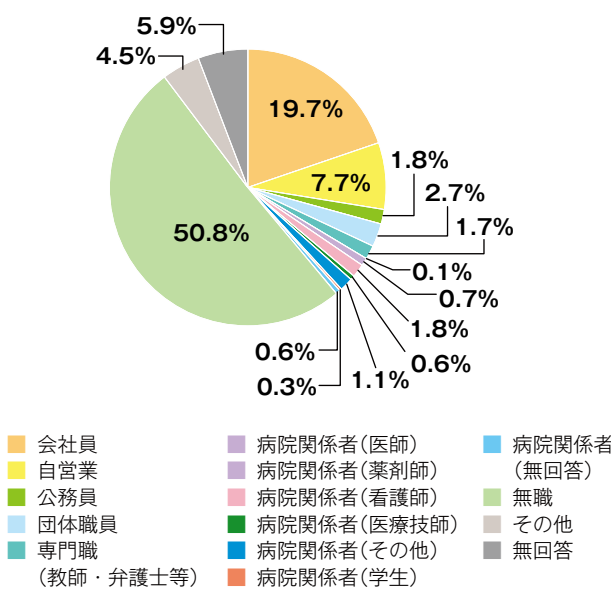
Q2 年齢

	(人)	(%)
10代	0	0.0%
20代	4	0.6%
30代	20	2.8%
40代	64	9.0%
50代	140	19.7%
60代	272	38.2%
70歳以上	205	28.8%
無回答	7	1.0%



Q3 ご職業

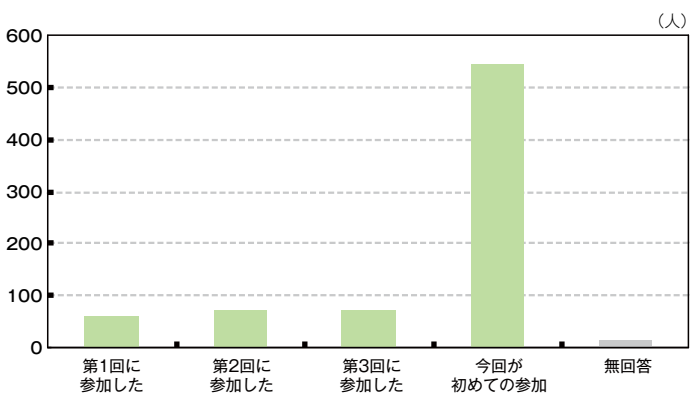
	(人)	(%)
会社員	140	19.7%
自営業	55	7.7%
公務員	13	1.8%
団体職員	19	2.7%
専門職(教師・弁護士等)	12	1.7%
病院関係者(医師)	1	0.1%
病院関係者(薬剤師)	5	0.7%
病院関係者(看護師)	13	1.8%
病院関係者(医療技師)	4	0.6%
病院関係者(その他)	8	1.1%
病院関係者(学生)	2	0.3%
病院関係者(無回答)	4	0.6%
無職	362	50.8%
その他	32	4.5%
無回答	42	5.9%



Q4 過去に開催しました「医療機器市民フォーラム」に参加されましたか？（複数回答可）

	(人)	(%)
第 1 回に参加した	58	7.7%
第 2 回に参加した	68	9.0%
第 3 回に参加した	71	9.4%
今回が初めての参加	543	71.7%
無回答	17	2.2%

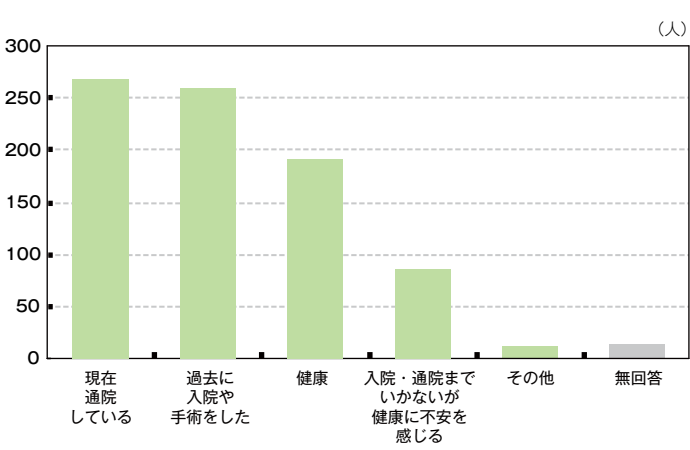
※第 1 回～第 3 回の全てに参加された方 15名
第 1 回・第 2 回の両方に参加された方 8名
第 1 回・第 3 回の両方に参加された方 2名
第 2 回・第 3 回の両方に参加された方 9名



Q5 あなたのご健康状態に関して伺います（複数回答可）

	(人)	(%)
現在通院している	266	32.3%
過去に入院や手術をした	258	32.3%
健康	190	23.1%
入院・通院までいかないが健康に不安を感じる	85	10.3%
その他 ※	11	1.3%
無回答	13	1.6%

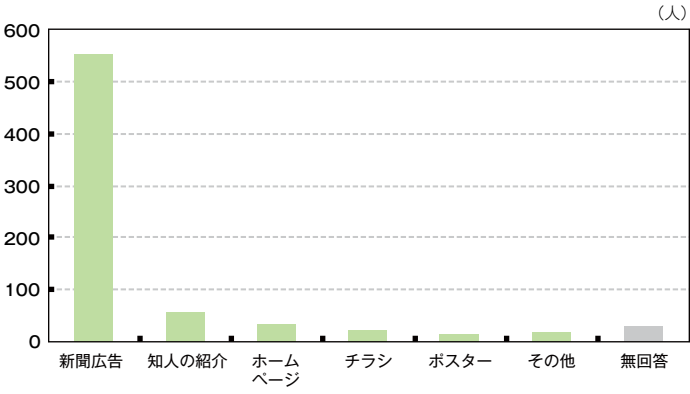
※入院中2名、入院予定・再発の不安



Q6 このフォーラムを何で知りましたか？（複数回答可）

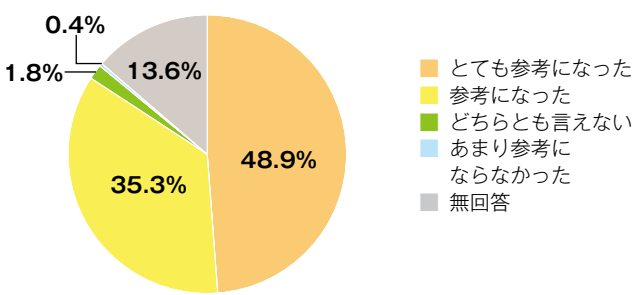
	(人)	(%)
新聞広告	548	77.1%
知人の紹介	56	7.9%
ホームページ	32	4.5%
チラシ	19	2.7%
ポスター	13	1.8%
その他 ※	16	2.3%
無回答	27	3.8%

※癌研有明友の会6名、業界、J I R A、関係者、関連団体



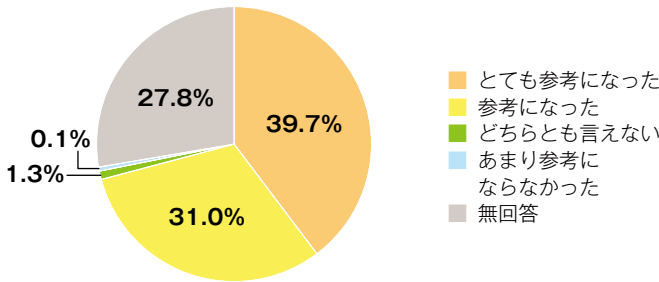
Q7 第1部：講演について、該当するものをお選びください

	(人)	(%)
とても参考になった	348	48.9%
参考になった	251	35.3%
どちらとも言えない	13	1.8%
あまり参考にならなかった	3	0.4%
無回答	97	13.6%



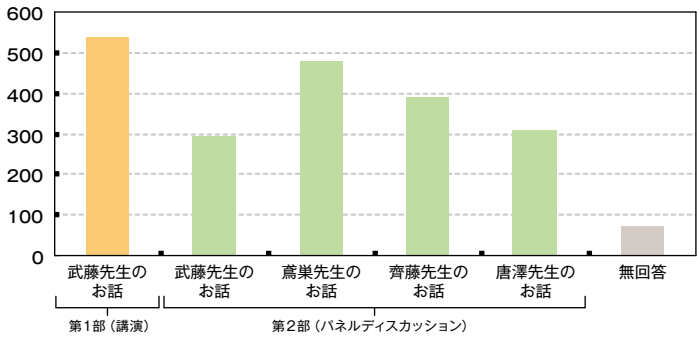
Q8 第2部：パネルディスカッションについて、該当するものをお選びください

	(人)	(%)
とても参考になった	283	39.7%
参考になった	221	31.0%
どちらとも言えない	9	1.3%
あまり参考にならなかった	1	0.1%
無回答	198	27.8%



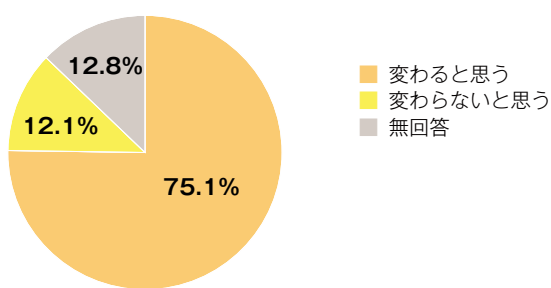
Q9 今日のフォーラムで興味深かったものにチェックしてください（複数回答可）

第1部（講演）	(人)	(%)
武藤徹一郎先生のお話	540	75.8%
第2部（パネルディスカッション）		
武藤徹一郎先生のお話	294	41.3%
薦巢賢一先生のお話	479	67.3%
齊藤光江先生のお話	390	54.8%
唐澤克之先生のお話	308	43.3%
無回答	73	10.3%



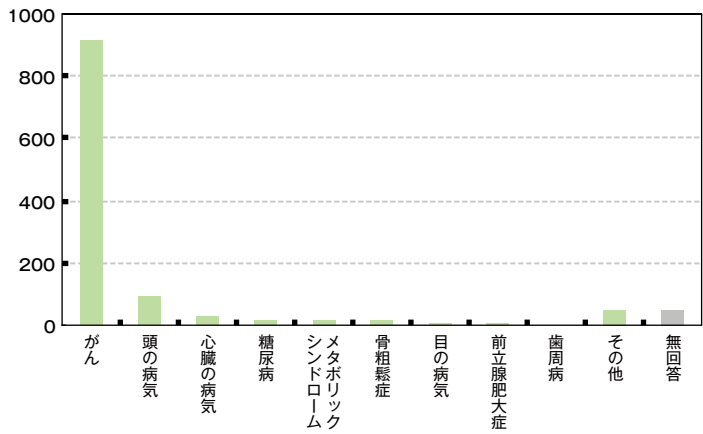
Q10 今日のフォーラムをお聞きになり、がんに対する考え方や行動が変わると思いますか？

	(人)	(%)
変わると思う	535	75.1%
変わらないと思う	86	12.1%
無回答	91	12.8%

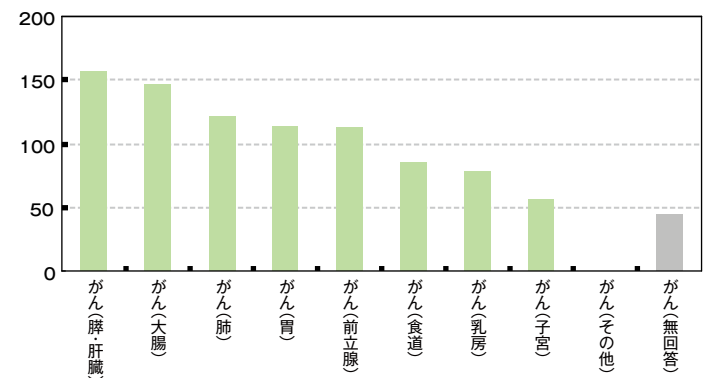


Q11 今後、当フォーラムで取り上げてほしい「テーマ（疾患）」がございましたら教えてください（複数回答可）

	(人)	(%)
がん※詳細は下記参照	916	77.0%
頭の病気	90	7.6%
心臓の病気	27	2.3%
糖尿病	17	1.4%
メタボリックシンドローム	12	1.0%
骨粗鬆症	11	0.9%
目の病気	8	0.7%
前立腺肥大症	7	0.6%
歯周病	3	0.3%
その他	51	4.3%
無回答	47	4.0%

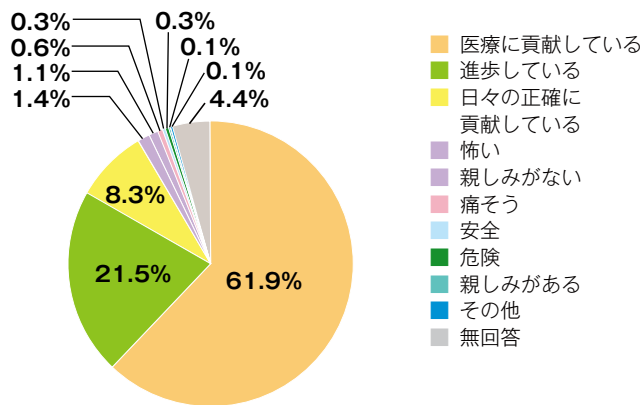


がん詳細	(人)	(%)
がん(膵・肝臓)	157	13.2%
がん(大腸)	147	12.4%
がん(肺)	122	10.3%
がん(胃)	114	9.6%
がん(前立腺)	112	9.4%
がん(食道)	85	7.1%
がん(乳房)	78	6.6%
がん(子宮)	56	4.7%
がん(その他)	0	0.0%
がん(無回答)	45	3.8%



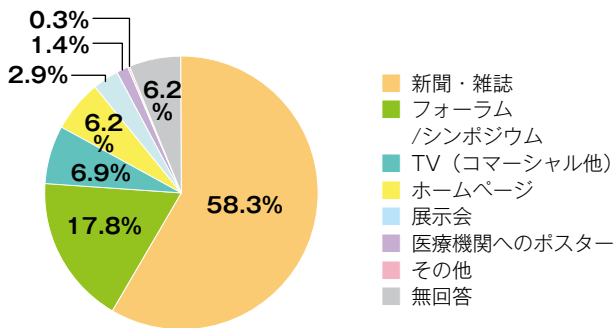
Q12 医療機器に対してはどのようなイメージをお持ちですか？

	(人)	(%)
医療に貢献している	441	61.9%
進歩している	153	21.5%
日々の正確に貢献している	59	8.3%
怖い	10	1.4%
親しみがない	8	1.1%
痛そう	4	0.6%
安全	2	0.3%
危険	2	0.3%
親しみがある	1	0.1%
その他	1	0.1%
無回答	31	4.4%



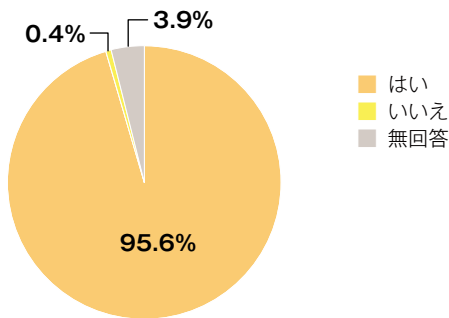
Q13 医療機器の重要性を広く知っていただくために、今後どのような活動に注力すべきと思われますか？

	(人)	(%)
新聞・雑誌	415	58.3%
フォーラム / シンポジウム	127	17.8%
TV(コマーシャル他)	49	6.9%
ホームページ	44	6.2%
展示会	21	2.9%
医療機関へのポスター	10	1.4%
その他	2	0.3%
無回答	44	6.2%



Q14 今後、同様のフォーラムが行われた際、また参加したいと思われますか？

	(人)	(%)
はい	681	95.6%
いいえ	3	0.4%
無回答	28	3.9%



第4回 医療機器市民フォーラム アンケート

本日はご来場いただき誠にありがとうございます。日本医療機器産業連合会及び医療技術産業戦略コンソーシアム(METIS)では、ご来場の皆様からご意見を賜り、次回の企画に反映したいと考えております。
お手数ですが、下記アンケートへのご協力をお願い致します。(該当する□に“✓”を記入願います)

- Q1 性別 ☐男 ☐女
- Q2 年齢 ☐10代 ☐20代 ☐30代 ☐40代 ☐50代 ☐60代 ☐70歳以上
- Q3 ご職業 ☐会社員 ☐自営業 ☐公務員 ☐団体職員 ☐専門職(教師・弁護士等)
☐病院関係者(□医師、□薬剤師、□看護師、□医療技師、□その他、□学生)
☐無職 ☐その他()
- Q4 過去に開催しました「医療機器市民フォーラム」に参加されましたか(複数回答可)
☐第1回に参加した ☐第2回に参加した ☐第3回に参加した ☐今回が初めての参加
- Q5 あなたのご健康状態に関して伺います(複数回答可)
☐健康(一度も重病にかかったことはない) ☐入院・通院までいかないが健康に不安を感じている
☐現在通院している ☐過去に入院や手術をした ☐その他()
- Q6 このフォーラムを何で知りましたか？(複数回答可)
☐新聞広告 ☐ホームページ ☐チラシ ☐ポスター ☐知人の紹介 ☐その他()
- Q7 第1部：講演ついて、該当するものをお選びください
☐とても参考になった ☐参考になった ☐どちらとも言えない ☐あまり参考にならなかった
- Q8 第2部：パネルディスカッションについて、該当するものをお選びください
☐とても参考になった ☐参考になった ☐どちらとも言えない ☐あまり参考にならなかった
- Q9 今日のフォーラムで興味深かったものにチェックしてください(複数回答可)
第1部(講演)： ☐武藤徹一郎先生のお話
第2部(パネルディスカッション)： ☐武藤徹一郎先生のお話 ☐鳶巣(とびす)賢一先生のお話
☐齊藤光江先生のお話 ☐唐澤克之先生のお話
- Q10 今日のフォーラムをお聞きになり、がんに対する考え方や行動が変わると思いますか？
☐変わると思う ☐変わらないと思う
- Q11 今後、当フォーラムで取り上げて欲しい「テーマ(疾患)」がございましたら教えて下さい(複数回答可)
☐がん【☐食道 ☐肺 ☐胃 ☐膵・肝臓 ☐大腸 ☐前立腺 ☐乳房 ☐子宮 ☐その他： ☐頭
の病気 ☐心臓の病気 ☐糖尿病 ☐前立腺肥大症 ☐骨粗鬆症 ☐目の病気
☐歯周病 ☐メタボリックシンドローム ☐その他()
- Q12 医療機器に対してはどのようなイメージをお持ちですか？
☐医療に貢献している ☐日々の正確に貢献している ☐進歩している ☐安全 ☐親しみがある
☐親しみがない ☐怖い ☐痛そう ☐危険 ☐その他()
- Q13 医療機器の重要性を広く知っていただくために、今後どのような活動に注力すべきと思われますか？
☐新聞・雑誌 ☐ホームページ ☐フォーラム/シンポジウム ☐展示会 ☐TV(コマーシャル他)
☐医療機関へのポスター ☐その他()
- Q14 今後、同様のフォーラムが行われた際、また参加したいと思われますか？
☐はい ☐いいえ

【ご意見・ご感想】

ご協力ありがとうございました

ご意見・ご感想

【全体についてのご意見・ご感想】

- ◇大変参考になりました。先生方、関係者の方々に感謝します。（51件）
- ◇今日は大変良いお話で勉強になりました。機会があれば又参加したいです。もっと開催回数を増やして欲しい。（31件）
- ◇レジメ、プリントメモ欄を希望。有料でも欲しい。（20件）
- ◇映像スライドの文字をもう少し大きくしてもらいたい。（8件）
- ◇今後の人生に大きく影響を受けた。治ることの楽しみ、希望が持てた。（3件）
- ◇新聞広告の場合、見落とすことがありますので、DM等の案内を希望。（2件）
- ◇面白い先生方で、人選が良かった。（2件）
- ◇先生方の熱心な意見を述べられる姿に感銘を受けました。私は医師として検診センターに勤務していますが、受診者に検診結果を伝え今後の対策を提言することはいつも神経を使っています。その意味で今日のようにズバリと言うということも大変勉強になった。
- ◇講師が医師だけでなく「医療評論家」も入れた方が良い。がんの講演は大変良いと思う。厚労省へ医療検査が出来るだけ安く受けられる制度を考えてもらいたい。
- ◇私は、医療や治療に関心があるが、夫は日常大変不摂生な生活をしていながら全く自信過剰で関心が無く検診に行こうとしない。このようなフォーラムに参加させたいが困っている。私の場合ばかりではないと思います。新聞でよく取り上げて頂いているのが頼りですので、これからもう少し取り上げてもらいたい。
- ◇大変興味があったが、医者への質が問題です。
- ◇参加者が殆どお年寄り。70歳以上の方々に講演の必要性に疑問。乳房研究会を支援して10年になります。がんにかかったら人生おしまいだ。
- ◇このフォーラムを続けていくことにより、一人でも多くの人々にがんに対する認識を広めていくことが出来たら素晴らしいと思います。
- ◇若い方の参加をもっと増やすための工夫が必要。
- ◇がん全般ではなく、自分が関心のある部位の内容の時に参加したい。
- ◇西洋医学と東洋医学の融合についての話を聞きたい。
- ◇メンタルヘルス、不眠などのフォーラムも希望。

【講演内容（講演者）へのご意見・ご感想】

- ◇経験豊富な先生方のお話、最新の治療法のお話が大変参考になった。（53件）

- ◇病院選びや、具体的な治療方法などのお話があるとより参考になった。（10件）
- ◇早期発見、予防が大切で食事や運動、生活習慣が大事だと再認識した。（9件）
- ◇検診の重要性を再認識した。（7件）
- ◇放射線治療の進歩を認識することができた。（5件）
- ◇放射線治療機器の種類・メカニズムについて紹介された放射線治療はどこで受けられるのか費用はどのくらいかなどもっと詳しく知りたかった。（4件）
- ◇全ての医師が、本日出演された患者を大切にしている医師であって欲しい。（4件）
- ◇前立腺がんに対しての不安が整理できて大変参考になった。（4件）
- ◇誰にでも安価で治療できるよう進歩していくことを期待しています。（3件）
- ◇先生方の最後の一言に勇気を与えられました。（3件）
- ◇治療の選択肢に「何もしない」というものがあることに驚いた。こんな時代なので、その選択肢があってもいいと思う。（3件）
- ◇専門的なことを分かりやすく話すように心掛けて下さい。（3件）
- ◇転移や再発を防ぐ方法、専門医やセカンドオピニオンを増やして欲しい。（2件）
- ◇パネルディスカッションは今まで聞いた中で一番良かった。（2件）
- ◇PSAにあまり心配しなくて良いとの話に安心した。
- ◇パネルディスカッションの講演が多く、工夫した方が良いのでは。
- ◇1・2部とも話しの進行が早く、理解するのが難しい。
- ◇乳がん、前立腺がんと同じホルモン系でもずいぶん違うなと思った。
- ◇先端医療機器の早期導入へのプロセス改善の必要性を感じた。
- ◇「知っておきたいガン～」とあるとずっと広い話を聞けるかと思ったが、前立腺がんと乳がんだけだったので記載しておくべきでは。
- ◇どのような機器がどのように使用されているのか、詳細に説明して欲しい。画像の診断基準も詳細に教えて欲しい。
- ◇データーが少々古いように思う。
- ◇もう少し一つのがんについて突っ込んだ話があると良い。討論時間がもっとあると良い。
- ◇質疑応答の時間が一番参考になりました。コーディネーターの方が、的確な質問をされてパネリストの先生方から良いお話を伺えたところが良かった。
- ◇放射線診断技師の現状と将来についても紹介して欲しかった。BNCTについても触れて欲しかった。
- ◇父が前立腺がんを患い去年亡くなりましたので興味深かったのですが、女性ですので子宮関係のがんの話なども伺い

- たかった。最後のMRTという良き治療方法が増えたのは理解でき良かったのですが、もっと広くがんの種類、症状を大まかに知りたかったです。パネルディスカッションで多くのがんの特徴や種類を紹介して欲しい。
- ◇前立腺がん治療法の一覧表を公表して欲しい。
- ◇主人が1月に入ってからの検査で前立腺がんが分かり、昨日より放射線治療が始まりました。日常生活の中で薬によるリスクや放射線治療を2ヶ月毎日続けながら仕事出来るか等、日常的な話を直接質問したかった。
- ◇非常に少なくないと思いますが、他の内臓がん（十二指腸）など取り上げてもらいたい。
- ◇機器の進歩の特集、最先端の機器紹介など取り上げてはどうかと思います。もちろんフォーラムの特集記事も。
- ◇死亡率の高い消化器系のがん・肺がんのお話が聞きたい。
- ◇今後全てのがん患者の「ケア」の話も聞きたい。
- ◇現在は肺がんにて2004年よりイレッサを服用しているので、その薬について聞いてみたいです。
- ◇今現在がんになっている人への話を聞きたい。予防に関してはどこでも聞ける話ばかりだったことが残念だった。

【その他】

- ◇東京地区以外での開催も必要だと思われる。
- ◇フォーラムの内容をHPに掲載して欲しい。
- ◇出来れば季節の良いときをお願いしたい。
- ◇開演時間を少し早めて頂きたい。
- ◇友人がMRI（2度）の検査入院をしてがん告知を経験しました。あまりに切捨てで入院日を決めることを求められた。
- ◇毎年誕生日に定期健診を受け、現在健康です。今やガンになるのは驚くべき病気とは思えません。万が一発見されたら「来たか」と思うことになります。これからは病気と上手く付き合っていくのだと思うようにします。運動が大切。生活習慣を見直し、週2回のテニスは今後も続けます。
- ◇現在乳がん手術後、放射線治療も終わり抗がん剤を服用しています。病院の先生はじめスタッフに恵まれてありがたく思っています。
- ◇私の家庭は母と妹が胃がんで亡くなり、現在娘が2月に順天堂で乳がんの手術をします。私も中央ガンセンターで胃と大腸の検査をしています。
- ◇予防医学をテーマにしたフォーラムを期待します。
- ◇医療機器の厚労省の認可体制が弱く不十分との意見に接し、我国の姿勢としては心狭い。役所に認可は他の事業も似たようなものです。認可申請する側の実績を考慮すべきだと思います。今後の医機連、METISの普及・広報活動の更なる充実を期待します。
- ◇私は大腸がんの経験がありますので、再発の際は癌研有明

- に行きたいと思っています。
- ◇子宮体がんになり、癌研有明病院に入院していましたが5年経過して現在に至っております。
- ◇前回参加した大腸検査でポリプ2個を内視鏡で切除しました。参加させて頂いたおかげです。
- ◇私は12年前に癌研で斉藤先生に手術して頂いた乳がん患者ですが、幸い再発も無く元気になっています。
- ◇夫に自覚して欲しい。特に男性は飲酒に淡い希望を持つので、現実を受け止めて欲しい。
- ◇がんになって5年経緯するとまず大丈夫と聞いていますが、その確率は？胃、大腸その他のがんの再発を考えていたほうが良いと思うが。治療に抗がん剤治療を含めてもらいたい。
- ◇IRMへの期待。
- ◇国の援助をお願いしたいと思います。ドクターが研究と並行して、体を休めて頂けるようにして差し上げたい。
- ◇医療に貢献している部分もあると思うが、治しの部分では行き詰まっていると思う。現在の技術の限界で治療方法が無くなると医者は患者を手放し追い込んでしまう。医療機器がどんなに進化しても根本治療（自然治癒力）を高めない限り、原因治療は出来ないのでは。悪いところばかり責めても解決出来ずか。
- ◇良い設備（医師）のある病院に患者が集中すると当然入院できない患者が出てくる。現状はどうか。
- ◇病気によっての病院の紹介もお願いしたい。紹介状が無いと行けないのか教えてもらいたい。
- ◇医療機器が日々進歩していますが、近くの病院や医師などそれを勉強し、取り入れて欲しいと思います。
- ◇病気になる前に医療について理解し、予防法を聞いて生活を改善して健康な状態でフォーラムに参加できる体でいたい。
- ◇高齢者でも安全かつ安心して心臓血管、心筋弁の検査の進歩について知りたい。

【ご質問】

- ◇私は大腸がんと前立腺がんの手術後8年を経ました。最近のPSAも少し高くなってきていますが、下半身が重く感じるようになりました。今後はどうなるのでしょうか？
- ◇マンモグラフィーが痛みを感じないで受けられる医療機器は出来ないでしょうか？
- ◇各がんに対する抗がん剤の専門化が少ないようですが、今後の状況は？どこの病院に専門医がいるか知りたい。
- ◇手術後の身体不都合はどの程度まで我慢しなければならないのか？食べ物うまく通っていかないので色々な問題に悩まされています。